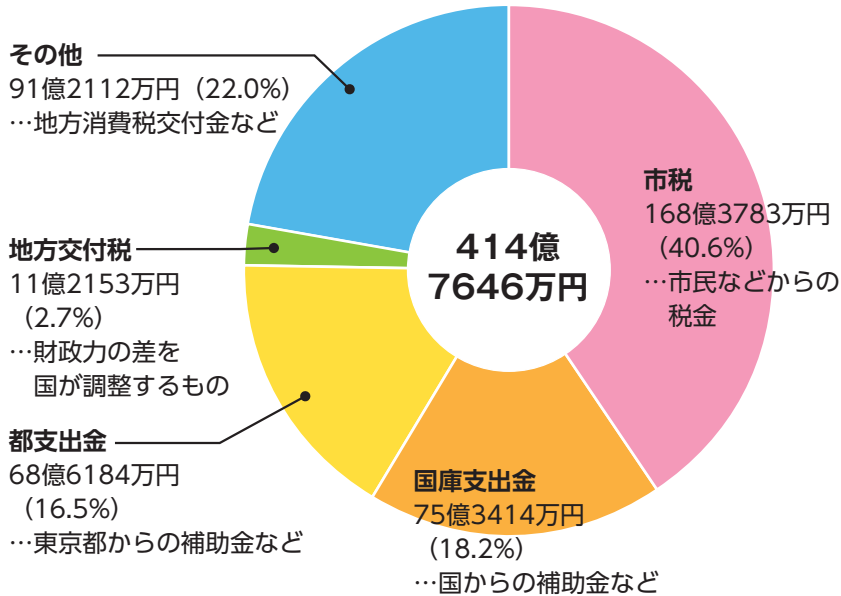


# 令和5年度決算を認定

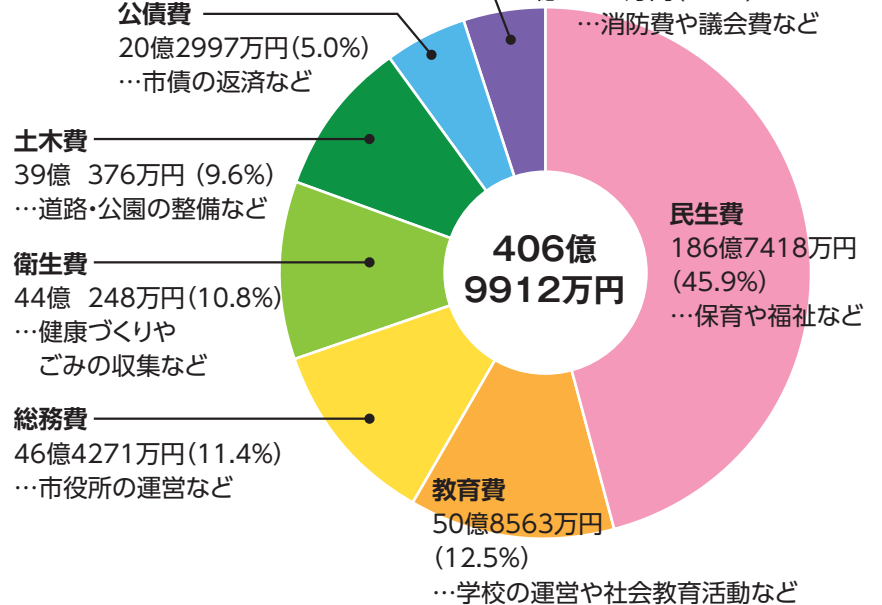
令和5年度各会計決算は、9月27日の本会議で以下のとおり認定されました。

## 令和5年度一般会計決算の内訳

### 歳入



### 歳出



## 令和5年度各会計決算額表

会計名	歳入	歳出
一般会計	414億7646万円	406億9912万円
国民健康保険事業特別会計	77億8411万円	77億8411万円
土地区画整理事業特別会計	31億223万円	30億5132万円
介護保険特別会計	57億4810万円	56億591万円
後期高齢者医療特別会計	21億7233万円	21億7233万円
下水道事業会計	25億6882万円	27億9508万円
病院事業会計	78億2277万円	89億9976万円

(令和5年度決算書「歳入歳出決算の合計表及び純計表」より)

### 議会の豆知識

#### 「決算特別委員会ってなに？」

決算特別委員会は、前年度の市の決算について予定どおり正しく使われたかを審査するために設置される特別委員会です。

令和5年度決算は、決算特別委員会(角田政信委員長、中島健介副委員長)を設置し、3日間に渡り詳しく審査しました。

## 決算特別委員会で

### しっかりチェック

- 問** 地方公共団体情報システムの標準化について、システム開発委託の成果は。  
**答** 令和7年度末期限の準備ができ、今後の市民サービス維持に資することができた。
- 問** 市有地売却収入について、どこを売ったのか。  
**答** 法定外公共物7件、68・48㎡、旧第一調理場跡地、2画地1251・32㎡を売却した。
- 問** 地震自動開錠ボックス設置委託について、新設・移設後の自主防災組織への説明は。  
**答** 避難所運営関係者会議、自主防災組織の本部長会議、防災訓練などで周知している。
- 問** 在宅高齢者見守りサービス事業委託の事業の効果は。  
**答** 見守り電球、見守りセンサーの活用で24時間365日安全確認が可能になった。
- 問** 認知症高齢者グループホーム整備促進事業補助金について、事業の概要は。  
**答** 公募にて決定した事業者に対して、都の補助を活用し、認知症高齢者グループホームの建設費などの補助を行った。
- 問** 高校生などの医療費助成事業をどのように実施したのか。  
**答** 令和4年度中に医療証などを発送し、周知に努めた。
- 問** 子ども家庭支援センターの相談件数で、虐待が増えているが、状況と対応は。  
**答** 多摩児童相談所からの送致案件が増え、泣き声通告などの対応を行った。
- 問** eLTAxの電子納税環境の整備について、クレジットカードで納付する方法は。  
**答** スマートフォンにより納付書のQRコードを読み取るだけで可能となった。
- 問** 東京都8市GOOD CYCLE JAPAN推進モデル事業の成果は。  
**答** 令和6年度に、推進モデルルートの指定を受けられたのが成果とされている。
- 問** まちづくり条例策定方針検討支援業務委託について、検討の内容は。  
**答** まちづくりへの市民参加の代表的な仕組み、開発指導の代表的な仕組みの、2つの軸により検討を行った。
- 問** 大丸谷戸川排水樋管樋門電動化工事の概要は。  
**答** 効率的な門の開閉と職員の安全確保のため、遠隔操作できるように、電動化した。
- 問** 道路水路等保守管理業務委託は、年に何回行っているか。  
**答** 水路は、毎週末、点検作業を行っており、その他は、パトロールや市民要望などに基いて適切に行っている。
- 問** カーボンニュートラル推進計画策定委託について、計画策定の成果は。  
**答** カーボンニュートラルの実現を目指すだけでなく、市民、事業者にとっても、意義ある計画になっている。
- 問** 塵芥収集運搬等委託についてリサイクル率の変化は。  
**答** 令和4年度は30.6%で、令和5年度は34.6%となり、4ポイント上昇した。
- 問** 統合型校務支援システムについて、財源確保に関しては、どうなったのか。  
**答** デジタル田園都市国家構想交付金として、システム導入に要した経費の2分の1を収入した。
- 問** スクールソーシャルワーカーを増員した効果は。  
**答** 週1回以上、学校を巡回し、より多くの児童・生徒への支援を行えたこと、関係機関とのネットワークが広がったことなど認識している。
- 問** 国民健康保険の出産育児一時金について、不用額が生じた要因は。  
**答** 新型コロナが婚姻数や出生数に及ぼす影響や、被用者保険の適用拡大に伴う国保脱退の影響など、複合的な要因と分析している。
- 問** 南山東部地区事業費の土地区画整理事業補助金について、工事の進捗状況は。  
**答** 年度末では、事業費へ86.9%となっている。
- 問** 介護サービス給付費が令和4年度より増加した要因は。  
**答** 新型コロナが5類となり、利用が進んできた年で、医療から福祉へ切り替わるまでの支援が必要な方が多かったと分析している。
- 問** 雨水(内水)浸水想定区域図作成業務委託の進捗状況は。  
**答** 対象区域の地形や排水施設などの3次元のモデル化を行ったための総合的な分析作業が完了した。
- 問** 病院事業で当年度末処理欠損金が、4年ぶりに発生した経過は。  
**答** 令和2年度から3年間は、新型コロナ拡大に基づく都の補助金があり、損益計算書上プラスの結果だった。